

# Your Library

立教大学図書館だより No.28 | 2014.04.01 SPRING ISSUE | ISSN 1883-1303

## 立教大学図書館を巡る

～図書館オリエンテーリングに参加しよう～

▼ IKEBUKURO Library



▼ NIIZA Library



オリエンテーリング  
参加者に  
クリアファイル  
プレゼント







# LIBRARY WEEK特別企画 図書館オリエンテーリング

## IKEBUKURO

ようこそ 池袋図書館へ。

4月3日～4月30日の期間、  
図書館オリエンテーリングを開催しています。  
参加者には、クリアファイルをプレゼント!!  
図書館の使い方を知って、  
学生生活を充実させましょう。

館内に設置されたスタンプを  
4つ集めて **GOAL** のラーニング  
アドバイザーまでお越しください。



他のフロアにも様々な  
書架や閲覧席が配置されています。  
用途に応じてご利用ください。

### ③ 総合カウンター



資料の貸出・返却の手続きなど、図書館で分からないことがあったら、気軽に声をかけてください。

### ② ラーニング・スクウェア



可動式の机や椅子、ホワイトボードを自由に使ってグループワークができる場です。2FにはノートPC貸出カウンターがあります。  
※PCは時間内に必ず返却してください。

### ① 図書館ゲート



入館/退館時には、学生証をタッチします。

START

### ⑫ ラーニングアドバイザー/PCヘルプデスク

ラーニングアドバイザーはレポート作成支援を、PCヘルプデスクはPC操作の質問を受け付けています。

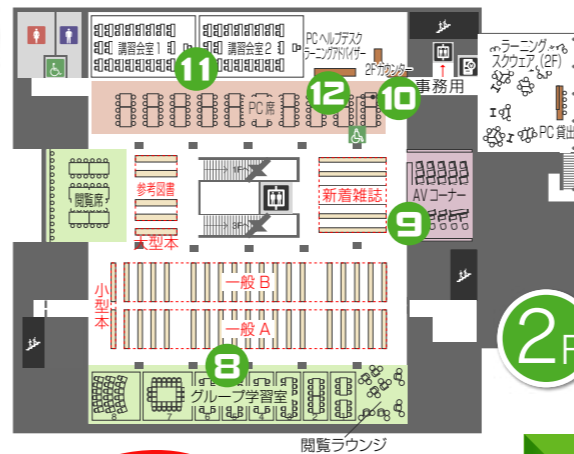


GOAL

### ④ OPAC



図書館を使いこなす必須アイテム!  
探したい資料は、まず検索。



### ⑪ 講習会室



図書館主催の情報検索講習会等で使用します。

### 閲覧ラウンジ



閲覧ラウンジは1～3Fにあり、様々な形の椅子が置いてあります。お気に入りの椅子を見つけてみましょう。

3F

### リフレッシュルーム



飲料とパンの自動販売機があり、軽食をとるスペースがあります。

B1F

### 貴重書庫



年に一度の貴重書庫ツアーで入ることができます。ぜひご参加ください。

B2F

STAMP

### ⑤ 授業用テキストコーナー/キャリア支援図書コーナー



授業用テキストコーナーには講義内容に掲載されている資料(テキストや参考文献)が配架されています。キャリア支援図書コーナーには、キャリアについて考えるきっかけとなる本や就職に役立つ本を取り揃えています。

STAMP

### ⑥ 新聞・軽雑誌コーナー



新聞は主要な全国紙のほか、地方紙やスポーツ紙、海外のものが多数あり、軽雑誌は300タイトル以上あります。

### ⑦ 旅行ガイド



国内外の旅行ガイドや旅行雑誌を取りそろえています。

STAMP

### ⑧ グループ学習室



18人用



12人用

グループでの学習・研究に利用できます。ホワイトボードや大型ディスプレイも自由に使えます。予約は2Fカウンターでどうぞ。

### ⑨ AVコーナー

図書館にあるDVDやビデオ、CDを視聴することができます。予約・申し込みは不要です。

STAMP

### ⑩ レポート作成支援図書コーナー

初めてのレポート課題がでたら、2Fカウンター前へ。

STAMP  
IKEBUKURO

STAMP  
IKEBUKURO

⑤⑥⑦⑩は貸出できない資料です。図書館の中で利用してください。  
※キャリア支援図書は、一部貸出しています。







# LIBRARY WEEK特別企画 図書館オリエンテーリング

シールを集めてクリアファイルをゲット!

# NIIZA



ようこそ 新座図書館へ。

4月3日～4月30日の期間、図書館オリエンテーリングを開催しています。参加者には、クリアファイルをプレゼント!!

館内のチェックポイントでシールを3つ集めて、**GOAL**のラーニングアドバイザーまでお越しください。図書館の使い方を知って、学生生活を充実させましょう。




**① 図書館ゲート**




入館/退館時には、学生証をタッチします。

**② メインカウンター**



資料の貸出・返却、文献複写依頼など、図書館で分からないことがあったら、気軽に声をかけてください。

**③ OPAC**



資料を検索できるオンライン蔵書目録です。図書館を使いこなす必須アイテム!


**④ 雑誌コーナー**

雑誌で情報収集しましょう。  
☆貸出できない資料です。図書館の中で利用してください。

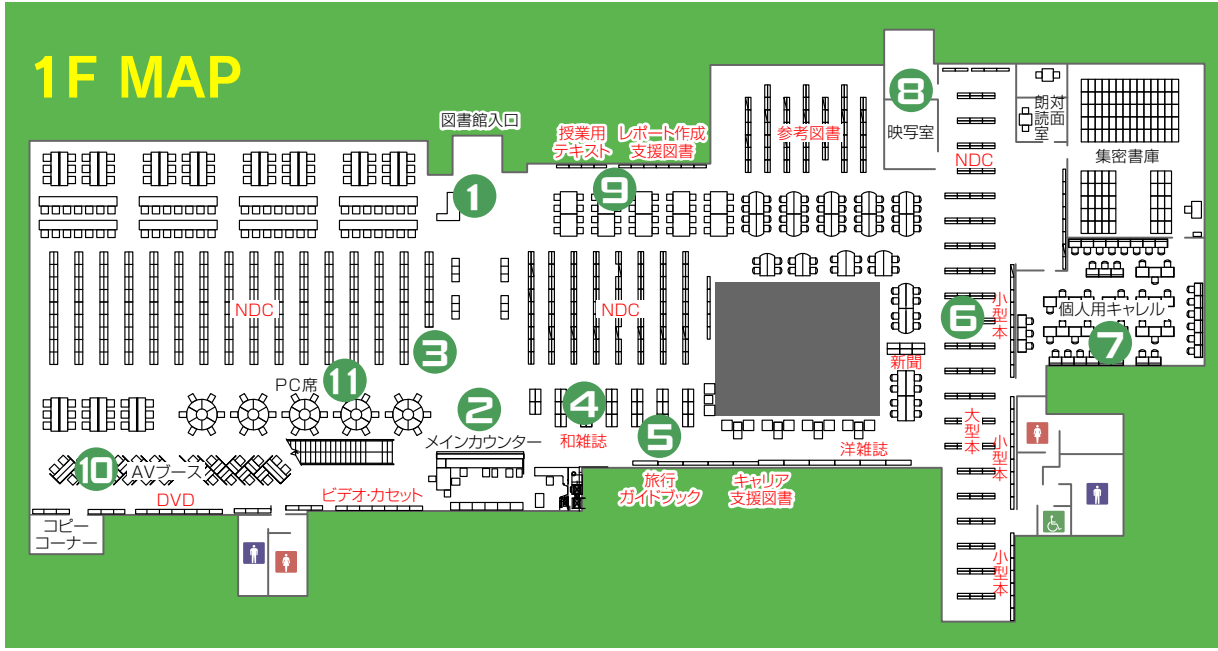


**⑤ 旅行ガイドブックコーナー & キャリア支援図書コーナー**

国内外の旅行ガイドや、就職に役立つ就活本を取り揃えています。  
☆貸出できない資料です。図書館の中で利用してください。



**NIIZA シール**



**予告!**  
(仮称)リラックスルームもオープン! 乞う、ご期待

**⑧ (仮称) 映写室**

80インチ大画面でDVDを鑑賞できます! グループでの利用にぴったりです。

**NEW!**

**⑥ 小型本コーナー**

文庫、新書サイズの本をまとめています。OPACで検索して「小型本」と表示されたら、このコーナーで探してください。

**⑩ AVブース・AVコーナー**

DVDやビデオがたくさんあります。観たいタイトルをOPACで検索してから、探しましょう!

**⑨ 授業用テキストコーナー & レポート作成支援図書コーナー**

授業のテキストや、レポート作成に役立つ資料があります。  
☆貸出できない資料です。図書館の中で利用してください。  
☆授業で紹介された図書で、このコーナーにない本があったら、カウンターに教えてください!

**NIIZA シール**

**⑦ 個人用キャリル**

じっくり集中して学習したいときに利用してください。学部生から使えます。

**⑪ PCコーナー**

いつも混んでます。

**2F しおり(新座図書館ラーニング・commons)**

グループ学習のためのエリアです。PC貸出カウンターで借りたPCは、図書館の外でも使えます。☆PCは時間内に必ず返却してください。

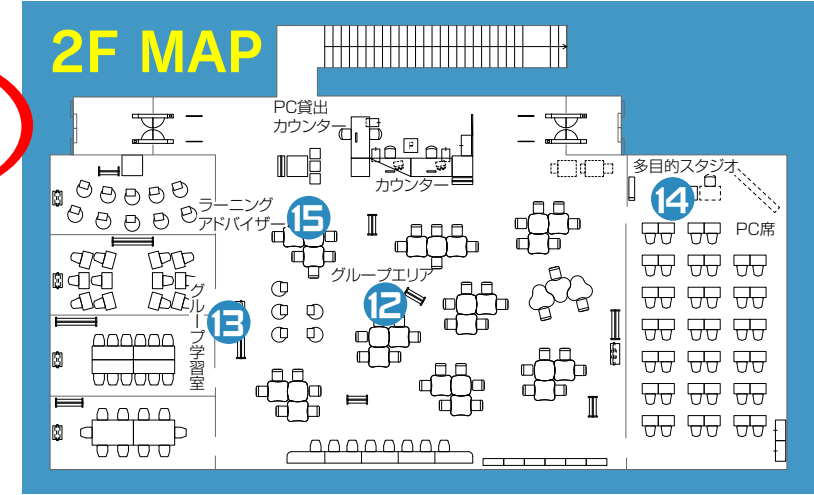
**⑫ グループエリア**  
机やイスを自由に動かして使ってください。

**⑬ グループ学習室**  
プレゼン練習をしたり、ゼミの課題を話し合ったり。予約優先です。予約は2階カウンターで、どうぞ。

**⑭ 多目的スタジオ**  
図書館主催の講習会を行います。講習会がない時は、自由に利用できます。各机にはPCを備えています。

**⑮ ラーニングアドバイザー**  
勉強の仕方が分からない時、レポートの書き方が分からない時など、気軽に相談にきてください。みなさんの先輩である大学院生が、丁寧に指導してくれます。

**GOAL**



## 「原子力の時代」を振り返るための10冊

社会学部教授 井川充雄



- 『私たちはこうして「原発大国」を選んだ：増補版「核論」』 武田徹著(中公新書ラクレ 2011年)
- 『原発と権力：戦後から辿る支配者の系譜』 山岡淳一郎著(筑摩書房 2011年)
- 『原発と原爆：「日・米・英」核武装の暗闘』 有馬哲夫著(文春新書 2012年)
- 『原発とメディア 新聞ジャーナリズム2度目の敗北』 上丸洋一著(朝日新聞出版 2012年)
- 『原発とメディア2 3・11責任のありか』 朝日新聞「原発とメディア」取材班著(朝日新聞出版 2013年)
- 『原発と原爆：「核」の戦後精神史』 川村湊著(河出書房新社 2011年)
- 『核エネルギー言説の戦後史1945-1960「被爆の記憶」と「原子力の夢」』 山本昭宏著(人文書院 2012年)
- 『夢の原子力 Atoms for Dream』 吉見俊哉著(筑摩書房 2012年)
- 『反原発の思想史：冷戦からフクシマへ』 結秀実著(筑摩選書 2012年)
- 『日本の社会主義：原爆反対・原発推進の論理』 加藤哲郎著(岩波書店 2013年)

あの忌まわしき東日本大震災から3年あまりが経過した。東京で暮らしていると、何もかもが元に戻ったかのような錯覚に陥るが、今もなお、被災地の窮状は変わってはいない。むしろ、震災の記憶が薄れ、あの震災の教訓が風化しつつあることに危惧を感じる。とりわけ、原発の問題はほとんど何も解決していない。原発事故全体がいつ収束するかの見通しは依然立っていない。先日、東京都知事選の際にも、原発の是非が争点となったが、今後、原子力をどうするのか、今、われわれに問われている。それを考えるために、ここでは、戦後、日本が原子力とどう向き合ってきたのかを論じた10冊の本を紹介したい。

1の著者は東日本大震災の起こる10年以上も前に『「核」論：鉄腕アトムと原発事故のあいだ』を著したが、本書は、震災を受けて増補した1冊。「核の戦後史」を丹念に論じている。2と3は、戦後政治史の中で原子力や核がどのように扱われてきたかを論じる。いずれも日本の政財界がさまざま

な思惑から原子力を選択してきたプロセスを明らかにしている。4と5は『朝日新聞』の連載記事をまとめたもので、メディアが原発推進に果たしてきた役割を自己検証している。6～8は、さまざまな文献、さらにはマンガやテレビ、映画の分析を通して、原子力に対する日本人の意識の変遷を探ろうとする試みの数々である。いずれも広島、長崎への原爆投下を経験したからこそ、原子力に戦後の復興とその後の成長の「夢」を託してきたという日本のパラドックスを描きだしている。9は、そうした成長神話の陰で、反原発運動がどのように展開してきたかを論じる。その一方で、10は、戦後の日本において抵抗勢力として機能してきた社会主義運動が、原発に関しては推進役を果たしてきたことの問題を提起している。10冊とも、原子力の脅威を最もよく知っているはずの日本が、「豊かさ」を求めて、それを受け入れてきた歴史を明らかにしている。

## これであなたも図書館の達人

### 「My Library」を使ってみよう！

My Libraryは、インターネット上の情報資源・検索ツールなどをまとめて整理・活用できる個人用のページです。主に以下の機能を利用できます。

#### 貸出・予約状況照会

- 借りている資料のタイトル、所蔵館、返却期限日の確認ができます。
- 予約している資料の状況を確認できます。
- 借りている資料の貸出期間を初回に限り延長できます。ただし、資料を延滞している場合、他の利用者から次の予約が入っている場合は延長できません。
- 過去の貸出・返却履歴を確認することができます。

#### ブックマーク

- OPACで検索した資料情報やURLをお気に入りとして登録することができます。

◇ログインはOPAC、図書館ウェブサイトから◇<http://opac.rikkyo.ac.jp/mylibrary/>

### 「図書館活用講座」に参加しよう！

～4月から始まります～

図書館活用講座では、検索キーワードの選び方をはじめとして、書架へ図書・雑誌を探しに行く実習、オンラインデータベース利用法など、図書館の使い方を学ぶことができます。図書館を上手に使い、大学での学びを円滑に進めましょう。

- 池袋：全3回セット／新座：カスタマイズ申込  
※講義内容・スケジュールの詳細は、以下のカウンターでお問い合わせください。
- お問い合わせ：池袋図書館2階カウンター／新座図書館カウンター

Your Library 第28号(通号87) 発行日 2014年4月1日

発行人 豊田 由貴夫(図書館長) <http://www.rikkyo.ac.jp/research/library/>  
発行 立教大学図書館 連絡先 TEL 03-3985-2628  
印刷 立教プリンティングステーション

